

早稲田の杜はどんな塾？

塾生ご父母からのお手紙です

早稲田の杜の出発点は、 緑に囲まれた 早稲田大学東伏見学生寮 学生生活課の許可を 得てのスタートでした

大半の進学塾が入塾テストで生徒を選別する時代でしたが、できるできないではなく、やる気のあるなしを重視しました。

手作りの机を置いた古い寮の一室から、私立武蔵、都立武蔵や、中央大学付属、早稲田大学高等学院などへの合格者も輩出し、ご父母からの要望もあり、卒業後も自分の進むべき道として塾の仕事を選び、一筋に歩んでまいりました。

昭和から平成、令和へと、個性豊かな生徒たちが、アットホームな雰囲気の中でのびのび勉強に取り組み、励んでくれました。

入試に必要な力は総合力 どの科目もバランスよくこそ、が理想です

数学、算数…応用問題への洞察力、思考力が大切
英語…英文の構造、文法力は書く力を鍛えてこそ
国語…幅広い知識で、客観的に文章を読み取る力
理科…実験、観察に加え、計算問題にも強くなろう
社会…地理、歴史、公民、苦手分野こそ逃げない

なぜ、一教場での指導にこだわるのか、それは、一人一人にしっかり目が届き確かな手ごたえを感じられる指導ができるからです

大きい塾だろうと小さい塾だろうと教えるのは一人一人の先生。教えるだけの先生なら、集めるのはそれほど難しいことはありません。

しかし、実力のある先生を見極め、選び抜くのはなかなか大変です。

一つの教場に絞り込み実力のある先生を選び抜き、しっかり指導させる。塾長が厳しい目でしっかりそれをサポートする。

塾には、生徒の質問にしっかり対応できる先生がいなければなりません。単に、空き教室があるから塾へ勉強に来なさいだけでは、塾の役割を果たせているとは言えません。「塾へ勉強に行くといったけどしっかり勉強しているのか不安」こんな声もきかれます。

塾へ勉強に来た生徒が、質問したい時などすぐに対応できる体制が整っているかなどはもちろん、落ち着いてきちんと取り組んでいるかなどの目配りも、塾としての果たすべき責任です。

塾長が一人一人をしっかりサポートします。オンリーワン教場だからこそその利点でもあります。

	月	火	水	木	金	土
16:40~17:30	[小学生] 算・国・英・理・社	[中学生] 数・英	から選択			
17:40~18:30	[小学生] 算・国・英・理・社	[中学生] 数・英	から選択			
19:30~21:00	[中学生] 数・英・国	[高校生] 数・英	から選択			
21:05~21:35	[中学生] 理・社	[中・高] プライベートレッスン				
[1科目] 月額授業料	50分×4回	[小学生] 5,000円	[中学生] 6,000円			
2科目以上は×科目数	90分×4回	[中学生] 8,000円	[高校生] 13,000円			
プライベートレッスン	1対1…50分×4回	20,000円	90分×4回	30,000円		

※科目数に関わらず月額経費(税込)として2,000円(プライベートレッスンは除く)
※詳細は、ホームページをご覧ください。

小学3年生から通い始め、苦手な教科も何とか理解できるようになりました。勉強で分からない事があると授業以外の時間でも熱心に指導頂き、気付けば根気よく勉強する事が身につきました。とても有り難く思っています。おかげさまで学校内の成績も随分と良くなりました。私自身も28年前、高校受験でお世話になりました。希望の高校へ入学できたので吉田先生には本当に感謝しております。有り難うございます。

まなびや早稲田の社
お問合せ 直接ご来院
お申込み またはお電話で
TEL. 0422-54-6434

やる気を出そう、やる気を出せ!の 掛け声だけでやる気は育ちません やる気は、生徒と一緒にあって取り組むことで生まれます

数学の応用問題など、生徒がわからないからと一方的に説明すると、「あ、そうか」とわかったつもりになってしまう。そこに落とし穴があります。

その場限りのわかったつもりで、実は定着しておらず、しばらくすると解けない、わからない。この繰り返し。こんなことがよくあります。

長い指導経験から言えることは、生徒の思考力、理解力、定着力を高めるには、一方的に教えるのではなく、生徒とともに問題を考え、一緒に解くように努めることがベストだということです。

生徒にヒントを与えながら、一緒に解くことにより、生徒は自らの頭で考え、解決の道を見出そうと努力し、解答を導き出せるようになります。さらには、他の類似した問題にも積極的に取り組みができるようになり、定着度を確実なものにすることができます。

こうした流れにより、生徒は、思考力、理解力、定着度を高めることができ、さらには、自分で解けたという喜びが自信となり、自ら進んで問題に取り組むという自主性、意欲が生まれ、応用力までも高められるという利点が生じます。

早稲田の杜の指導は、一方的に教えるのではなく、生徒と一緒に考え、一緒に問題を解いていくという取り組みを基本とします。

多くの生徒を見てきましたが、伸びる時期は様々です。中学も高校も一つの通過点。中学受験、高校受験も大切ですが、それで終わりではありません。その先に目を向けることも大事。

小学、中学ではよくできていても、高校で燃え尽きてしまう。そのような生徒も多く見ました。逆に、高校に進んでから大きく伸びる生徒もおります。

小学校、中学校では特に目立たなかった普通の生徒が、高校でぐんぐん力を伸ばし大学受験で早稲田や慶応に合格することがよくあります。そのような生徒に共通しているのは、

自分でやらなければという自主的な取り組みです。

最近の傾向は、家でやらないから塾に任せようが目立ちます。しかし、それで真の学力が育ちますか。

塾に頼りすぎは、依頼心という甘えばかりが育ち、いざという時に必要な自主性が育ちません。

塾は勉強の道場ですが、塾だけが勉強の場ではありません。学校、塾、家庭、いずれも大切な学力を育てる場です。塾に自主的に勉強に来るのは大歓迎です。しかし、友達を誘ってこない。自分自身の意思で来る。そして、自分の勉強に徹する。これが塾の正当な活用術です。

全力を尽くしてこそ努力は裏切りません。

早稲田の杜の役割は、 塾に通ってくる子供たち 塾はあくまで「縁の下の力持ち」

最も重視してきたのは画一的な指導ではなく生徒一人一人の学力と個性に対応した応個指導。

例えば、算数や数学では

苦手な生徒には、理解を徐々に深められるような比較的取り組みやすい教材、得意な生徒には、教科書レベルの問題はもちろん、さらにその上の発展的問題を多く含んだ教材など、個に応じて柔軟に対応しております。

算数や数学が得意でも英語は苦手、そんな生徒もいれば、その逆の生徒もいます。

「密にならずに指導は密に」の方針のもと

一人一人の生徒をよく知るにより、一律の教材、一律の指導ではなく、その生徒に合わせた教材を選び、1クラス3名までを原則としその生徒に合わせた指導に徹しています。

そして何よりも大事なことは

わかりやすく教える。

必要なことをきっちり教える。

そこにこそ、早稲田の杜の指導があります。

さあ、始めようではないか!

3月までの

中学英語

中学数学

先取学習

① 16時40分～17時30分

② 17時40分～18時30分

(費用は1科目月経費2,000円のみ)

The Professional

まなびや早稲田の杜

* 五日市街道柳橋交差点 *

お問合せ 直接ご来院
お申込み またはお電話で

TEL. 0422-54-6434

ご紹介がなくても、入塾金はなし。授業料経費は一ヶ月ごとの月払制です。

ホームページへは
QRコードから



wasemori.net

